

目次

第1章 アルコールの健康影響 一人間を対象とした研究を中心に

1. アルコールと総死亡及びQuality of Life (論文番号1～16)

1. イギリスとウェールズでの2001年から2005年における職業別のアルコール関連死についての研究 2
2. ロシアにおける危険な飲酒と早期死亡率の関連について：一般住民における症例対照研究 3
3. 中等度飲酒と死亡率低下：前向き研究に潜む構造的偏りと新しい仮説 4
4. 喫煙と飲酒の死亡率への複合効果 5
5. 敵意と飲酒パターンと死亡率の関連について 6
6. 在宅高齢者における飲酒と長期死亡率の関連について 7
7. アルコール消費量、禁酒、健康効用と生命の質 フィンランドにおける一般住民調査 8
8. 高齢女性における飲酒と身体面での健康という意味での生活の質との関連（死亡との関連も含めて）
- Medical Outcomes Studyの調査票（SF-36変形版）を用いた検討 - 9
9. 飲酒と全死亡の関係を検討する際の縦断研究における脱落者の影響について 10
10. アメリカインディアン、アラスカネイティブにおけるアルコールに起因する
死と損失生存可能年数-アメリカ2001-2005 11
11. アルコール中毒は最近のロシアの死亡率の変動の主要な要因
：死亡統計と解剖の詳細な分析からのエビデンス 12
12. ライフスタイル要因の死亡率への複合的影響：米国女性における前向き縦断研究 13
13. ロシアにおけるアルコールが関与した死亡 歴史的観点からの検討 14
14. 420名のスウェーデンアルコール中毒女性の初期治療後25年間追跡した死亡リスクについて 15
15. 男性退役軍人患者におけるアルコール・スクリーニング・スコアと全死亡率 16
16. コルク市での検視作業に送る死亡者のアルコールについての役割 17

2 アルコールと悪性新生物 (論文番号17～68)

17. アルコール摂取と全癌リスク：日本人集団における疫学研究のsystematic review 18
18. アルコール飲料と腎細胞癌のリスクについて 19
19. 韓国人男性における喫煙、飲酒と胃癌との関連：National Health Insurance Corporation研究 20
20. 飲酒、喫煙、体格とホジキンおよび非ホジキンリンパ腫発症の危険性の関連 21
21. Goriniらによる"飲酒とホジキンリンパ腫と多発性骨髄腫の危険性について"論文への返答 22
22. 葉酸摂取、飲酒と非ホジキンリンパ腫の危険性について 23
23. 肝硬変の有無と肝細胞癌の危険因子の分析：インドの213人の肝細胞癌患者の症例・対照研究 24
24. 非喫煙者における飲酒および非飲酒者における喫煙の頭頸部ガンリスク
—国際頭頸部ガン疫学共同研究より統合解析 25
25. 飲酒習慣、アルコール代謝酵素にかかわる遺伝子多型における遺伝子—遺伝子または環境—
遺伝子相互作用と日本の頭頸部がんの関連 26
26. 断酒による食道癌および頭頸部癌の危険度減少：複数の研究の集積による解析 27
27. ロサンジェルス地域の飲酒量と膀胱がん 28
28. タバコ、アルコールと病型別食道癌、胃癌リスクに関する前向き研究 29
29. アルコール代謝、飲酒および乳癌リスク a sister-set analysis using the Breast Cancer Family Registr 30

30. 飲酒と喫煙、人体計測的なリスク要因と甲状腺癌の関係について ニューカレドニアにおけるケースコントロールスタディより	31
31. 喫煙、飲酒と胆嚢癌死亡のリスク：日本における前向き研究	32
32. ビール、ワイン、醸造酒飲酒と肺癌のリスクの関連について	33
33. カフェイン、アルコール、喫煙と卵巣がん発症との関連	34
34. 飲酒と胃ガン発症リスク：日本人における疫学的エビデンスの系統的レビューによる評価	35
35. 飲酒と大腸癌：飲酒状況評価方法や評価回数による比較	36
36. アルコール消費と大腸がん危険度との関連：フィンドリック疫学研究	37
37. カナダ人の男女における飲酒と腎細胞ガン	38
38. 日本人における飲酒と大腸ガン：5コホート研究からのプール解析	39
39. 日本における喫煙、飲酒と口腔・咽頭がん死亡率	40
40. 飲酒と前立腺がんとの関連について	41
41. 日本人一般住民男性における飲酒と肺がんとの関連について	42
42. 上気道、上消化器、肝臓の癌の危険性と飲酒や喫煙の関係	43
43. 飲酒・B型肝炎・C型肝炎の肝臓癌に対するヨーロッパでの影響	44
44. 以前に飲酒していた高齢者の胃癌発症率の性差	45
45. 喫煙・飲酒のリンパ性新生物のリスク：フランス症例対照研究から	46
46. 一炭素化合物代謝酵素関連遺伝子多型と飲酒の膀胱癌に及ぼすリスクについて	47
47. 飲酒と肝癌リスク：日本人集団を対象とした疫学的根拠の系統的レビューに基づく評価	48
48. アルコール摂取と、血清性ホルモン及びペプチドとの関連は、 乳癌生存者におけるタモキシフェン使用で異なる。	49
49. 飲酒、喫煙と飲酒による顔面紅潮と咽頭癌：一般集団におけるコホート調査 (JPHC study)	50
50. アルコール飲料のタイプと頭頸部癌 INHANCEによるpooled analysis	51
51. 大規模集団におけるワイン、蒸留酒、ビールと乳癌のリスクについての検討	52
52. 胃腸系における発癌のメカニズムにおける飲酒と喫煙の関与について	53
53. 飲酒量と鼻咽頭癌のリスク：体系的評価	54
54. 長期間の飲酒と子宮内膜癌発生率のリスク：前向きコホート研究	55
55. アルコール摂取と前立腺がん：メタ解析	56
56. アルコールと逆流性食道炎、バレット食道、食道腺癌	57
57. 飲酒と喫煙、頭頸部癌の関係性について：非営利団体の国際的な頭頸部癌の疫学分析より	58
58. 女性における中程度飲酒と癌発症	59
59. 飲酒と膀胱癌リスク：14コホート研究の統合分析	60
60. 飲酒と膀胱癌リスク	61
61. がんと栄養に関するヨーロッパ前向き研究におけるアルコール生涯摂取量 および基礎摂取量と結腸・直腸がん発症危険率	62
62. 日本人男性において低ビタミンB6摂取は結腸直腸ガンリスクの上昇と相関がある	63
63. アルコール飲料の発ガン性におけるアルコール飲料に含まれる アセトアルデヒド（非エタノール代謝由来）の役割：大規模化学調査からの証拠	64
64. カルバドスに関連した食道ガンの潜在的機構	65
65. 食道ガンと炭酸飲料の摂取：住民を対象とした症例対照研究	66
66. アルコール摂取、アルコール飲料のタイプと特異的サブサイトにおける結腸直腸ガンのリスク	67
67. アルコール摂取、喫煙、フラッシング反応の食道ガンリスクへの影響：集団コホート研究 (JPHC研究)	68

68. 日本人における膵臓ガンリスクへのアルコール代謝酵素の多型とアルコール消費の影響	69
---	----

3 アルコールと循環器疾患 (論文番号69 ~ 109)

69. “飲むべきか、飲まざるべきか。それが問題である。”	70
70. 女性における飲酒パターンと非致死性心筋梗塞	71
71. 心臓提供者がアルコール使用していると移植を受けた者の予後は良い	72
72. 飲酒と冠動脈疾患以外の循環器疾患との関連	73
73. アルコール摂取と心血管疾患発症・死亡率の関係：既往症の関与	74
74. 心筋梗塞と飲酒：疫学的症例対照研究	75
75. アルコール脱水化酵素タイプ1C (ADH1C) 多型性、飲酒量、HDLコレステロール および冠動脈疾患の危険性British Women’s Heart and Health Study and Caerphilly cohorts.	76
76. 中国人男性におけるアルコール消費と脳卒中のリスクとの関連について	77
77. 誤分類の可能性を考慮したアルコール消費量と心血管死亡率の関連 メルボルン共同研究のコホート研究の11年間の追跡調査より	78
78. アメリカの一般集団におけるアルコール消費量と虚血性心疾患死亡率との関連について	79
79. 高齢者における飲酒と下肢動脈疾患の関連の検討	80
80. MONICA/KORA-Augsburgコホート1994/1995-2002における 飲酒量とアルコール脱水素酵素と冠動脈疾患のリスクについて	81
81. 冠動脈疾患患者におけるワインとオメガ3系脂肪酸摂取の相互作用 ：中等量のワインを飲んでいる人では魚を摂取しているのと同等の効果がある	82
82. アルコール、ワインと血管疾患：これらの間に存在するパラドクスについて	83
83. 酸化型脂肪、トランス型脂肪、飲酒とサブクリニカルな動脈硬化病変との関連	84
84. 余暇の身体活動を行いかつ飲酒（週単位で評価）した場合の虚血性心疾患死亡及び総死亡に対する影響	85
85. アルコール消費は静脈血栓症のリスクを減少させる	86
86. アルコール摂取は60歳未満の患者の心房粗動、shorter right atrial effective refractory periodと有意に関連している	87
87. 循環器疾患および総死亡への飲酒の影響は生涯飲酒量を考慮すると消失する	88
88. 飲酒と心不全：系統的レビュー	89
89. 60歳未満女性における脳卒中発症と飲酒習慣、喫煙習慣の関連について	90
90. 日本人男女における飲酒と脳卒中死亡および冠動脈疾患死亡との関連：JACC study	91
91. 健康的なライフスタイルによる脳卒中の一時予防について	92
92. 長期間において大量飲酒をするデンマークの男女の心血管、脳血管疾患の発病率について	93
93. アメリカ高血圧男性医師のアルコール消費量と心不全について	94
94. ADH・ALDH遺伝子と飲酒習慣、心血管病のリスクファクターの関係について	95
95. 一回大量飲酒は脳卒中リスク増加と関連	96
96. 日本人脳卒中患者における脳内出血の重症度および転帰の予測因子	97
97. 女性でのアルコール消費と心房細動のリスク	98
98. アルコールと冠動脈石灰化の頻度、進展：MESAの結果より	99
99. 循環器疾患のリスクはアルコールの種類よりもアルコールの摂取様式と密に関連する	100
100. アルコール飲酒やコーヒー摂取と膀胱癌リスクに関する検討 複数の疫学研究結果をもとにした総合的検討	101
101. 心房細動のアルコールへの影響：神話と真実	102
102. 飲酒の心血管系の健康に対する結果：Winnipeg Health and Drinking Survey Cohort. (ウィニペグ健康と飲酒のコホート研究)における年齢と性別の比較	103

103. 中国におけるアルコールと心呼吸器系の死亡：香港における32,462名の成人の症例対象研究について	104
104. エタノールはヒトでの虚血プレコンディショニングを消失させる	105
105. 致命的な虚血心疾患と総死亡率に関する余暇身体活動と週毎のアルコール摂取の組合せによる影響	106
106. 冠動脈心疾患患者におけるワイン飲酒と ω -3脂肪酸との相互作用：魚と類似の中等度ワイン飲酒の効果	107
107. 地中海沿岸コホートにおける飲酒パターンとアルコール飲料のタイプと 生活習慣病、糖尿病、冠状動脈性心疾患、脳梗塞、末梢動脈疾患有病率との相関	108
108. 日本人におけるアルコール摂取後の血中カテコールアミン濃度と 心血管系の測定値の変化に与えるカテコールアミン作動系に関連した機能的多型の影響	109
109. 複数の危険因子を持つ中年日本人男性における心血管危険因子とアテローム性頸動脈硬化症の関係	110

4 アルコールと循環器疾患危険因子（論文番号110～160）

110. 日本人の本態性高血圧患者のcommon SNP：飲酒量に依存しない危険因子アルデヒド脱水素酵素2について	111
111. 血中HDLコレステロール値は中年男性より若年男性で飲酒と血圧の関係に影響する	112
112. 成人高齢者における、飲酒、インターロイキン6とアポリポプロテインEの遺伝子型、 インターロイキン6の濃度と血清アミロイドPについて	113
113. 高齢者における飲酒と2型糖尿病との関連：the Cardiovascular Health研究	114
114. 27,030人の韓国人男性におけるアルコール、体重、循環器疾患危険因子の関係	115
115. HDL（高比重リポ蛋白）の代謝に関する遺伝子の多様性と飲酒量の冠動脈疾患に対する相互作用 ：the ARIC study	116
116. 飲酒と2型糖尿病：アルコール脱水素酵素の遺伝子多型の影響	117
117. 高齢者の飲酒量とリポ蛋白分画	118
118. 米国成人における飲酒量と血圧の関連、性別の検討	119
119. 多量飲酒は60歳男性および女性の新たな糖尿病の診断と関連がある	120
120. II型の糖尿病患者における適度なアルコールの摂取量と血糖影響について ：無作為抽出された臨牀介入試験より	121
121. 飲酒量やアルコールの種類と血液脂質の関連について ARIC研究による白人とアフリカンアメリカ人との相違について	122
122. 糖尿病患者における飲酒と血糖コントロールとの関連 ：the Kaiser Permanente Northern California Diabetes Registryにおける検討	123
123. 男女におけるアルコール消費と高血圧のリスク	124
124. 健康な中年男性における血中脂質レベルごとのアルコールと喫煙の関連	125
125. 2型糖尿病のリスクの予測における肝臓中酵素とアルコール摂取量の比較 関西ヘルスケア研究	126
126. 上海成人における飲酒とメタボリックシンドローム：無作為多段階層化抽出集団での検討	127
127. 飲酒量とメタボリックシンドロームの関連についての前向き研究	128
128. メタボリック症候群とその合併症の予防に対する中等量のワイン摂取の影響	129
129. 1型糖尿病患者におけるアルコール摂取と細小血管合併症のリスク：EURODIAB前向き合併症研究	130
130. 飲酒パターンとメタボリック症候群	131
131. 中年女性におけるアルコール摂取、中間媒介生物学的指標および2型糖尿病のリスクについて	132
132. HDLコレステロール値に及ぼす飲酒とrs708272遺伝子多型の相互作用について -広西壮族自治区住民での研究	133
133. 飲酒量が生物学的マーカーに及ぼす影響の酒種別検討	134
134. 一般集団における飲酒習慣とマイクロチャンネル法による血液流動動態との関係	135

135. 飲酒と血圧との関連における性の影響	136
136. 高齢女性においてアルコールを含有しないビールが脂質、酸化ストレス・炎症マーカーに及ぼす影響	137
137. 日本人一般集団におけるプレ高血圧の有病率と決定要因:自治医科大学コホート研究	138
138. 日本人男性における自由行動下に測定した血圧・心拍数およびその変動に対する習慣飲酒の影響	139
139. 健康な3ヨーロッパ人、男女でのアルコール消費とn-3多価不飽和脂肪酸	140
140. 日本人における飲酒と2型糖尿病のリスクについて:体系的論評	141
141. 日本人男性会社員において肥満と飲酒が高尿酸血症に及ぼす相互作用の効果	142
142. 健康な日本人男性での常習飲酒は肥満度とは関係なくインスリン抵抗性を改善する	143
143. インスリン情報伝達に関するアルコールの用量依存効果 :ヒトの健康に与えるアルコールの二層性の影響の部分的な説明	144
144. 大量アルコール飲酒者のHDL ₂ はリン脂質が豊富なHDL _{2b} 顆粒を介してRAW264.6マクロファージからの コレステロールの流出を増加する	145
145. 閉経後の女性で中等度のアルコール摂取はインスリン感受性とADIPOQ発現を増加する :無作為クロスオーバー試験	146
146. 健常な日本人男性において肥満とは非依存的に適量飲酒がインシュリン抵抗性を改善する	147
147. 2型糖尿病患者におけるビールによるエタノール摂取と血漿ホモシステイン	148
148. 脂肪豊富な食餌を摂取させた健康なボランティアにおいてポリフェノールを含むエタノール飲料が 単核細胞でのnuclear factor kappa-Bの活性化と循環するMCP-1濃度を減少させる	149
149. Apolipoprotein E遺伝子多型とアルコール禁断発作の前歴	150
150. HDLコレステロール増加を越えて :アルコール消費者におけるリン脂質の増加とHDL3からHDL2へのシフト	151
151. 2型糖尿病患者におけるビールによるエタノール摂取と血漿ホモシステイン	152
152. 女性と男性におけるアルコール摂取と高血圧リスク	153
153. 2型糖尿病患者のワインによるアルコール摂取の代謝への影響	154
154. エタノール摂取は肝臓のN-リジルトンパク質のアセチル化を増加させる	155
155. 異なるアルコール飲料の血管内皮、炎症性マーカー、血液凝固・線溶への急性効果	156
156. 痩せている男性と太っている男性における 中程度のアルコール摂取のアディポカインとインシュリン感受性への影響:食事介入研究	157
157. 閉経後の女性において中程度のアルコール摂取がインシュリン感受性とADIPOQの発現を増加させる :無作為化交差試験	158
158. 日本の2大母集団における非飲酒者でのアルデヒド脱水素酵素2(ALDH2)変異と 高密度リポタンパク質コレステロール(HDL-C)の遺伝的相関	159
159. インシュリン抵抗性の非糖尿病患者における中程度のアルコール飲料摂取のインシュリン感受性への影響	160
160. 日本の一般住民におけるアルコール代謝酵素についての遺伝子と環境の相互作用	161

5 アルコールと消化器疾患(論文番号161~187)

161. アルコール性肝疾患は生活習慣病の一つであると捉える概念の重要性	162
162. 急性および慢性膵炎患者における飲酒について	163
163. 麻薬常用者と飲酒者におけるB型肝炎の免疫	164
164. 肝移植後の再飲酒を予測する簡易スコア	165
165. 大量飲酒者での人種、飲酒量とトランスアミナーゼ活性の変化	166
166. C型慢性肝炎の退役軍人におけるCAGEスクリーニング検査と肝硬変の関連	167

167. BMI、アルコール、タバコと症候性胆石症：スウェーデン双子研究	168
168. アルコール性肝硬変を有する、およびアルコール性肝硬変を有さないアルコール依存の男女における 飲酒パターンの違い	169
169. 摂取栄養素は女性のアルコール性肝障害易感受性の原因であるか？	170
170. 肝移植後のアウトカムにおけるレシピエントの移植肝の急性アルコール肝炎の重要性	171
171. 慢性のアルコール摂取後の肝臓における糖新生能の性差について	172
172. 飲酒、喫煙と結腸直腸腺腫、異型性ポリープのリスク	173
173. 最近禁酒したアルコール依存症患者にとってアセトアミノフェンの推奨容量は肝障害を引き起こさないか？ 無作為試験結果	174
174. 飲酒関連の肝疾患および脾疾患に関する米国での疫学研究	175
175. 中等量のワイン摂取と非アルコール性脂肪肝の有病率低下との関連について	176
176. 肝硬変患者における飲酒状況と肝機能との関連について	177
177. 飲酒習慣からみた脾炎リスク：地域集団を対象とするコホート研究より	178
178. 喫煙習慣、飲酒習慣はヘリコバクター・ピロリ除菌の重要な予測因子である	179
179. アルコール依存症患者において慢性脾炎と肝硬変は関連性がある？	180
180. 中年女性における肝硬変と胆嚢疾患のリスクに及ぼすアルコール、喫煙の単独および併存での影響	181
181. アルコール摂取はびらん性食道炎やバレット上皮のリスク上昇と関連する	182
182. バレット食道の危険因子としてのアルコールの種類と社会統計学的特徴	183
183. 内視鏡的逆行性胆管造影後脾炎の危険因子としてのアルコールおよび喫煙	184
184. 過剰飲酒が未知の上部消化管出血の危険因子となる可能性：日本における症例対照研究の再評価と追加解析	185
185. 少量から中等量のアルコール消費は高トランスアミナーゼ血症の発症頻度を低下させることに関連している	186
186. 中程度のワイン摂取と非アルコール性脂肪肝疾患が疑われる患者数の減少	187
187. 大腸腺腫と肥満、食習慣との関連についての検討	188

6 アルコールとその他の器質的影響（論文番号188～228）

188. 口臭とBMIとアルコール摂取との関連について	189
189. 過体重、肥満、著明な肥満は精神病理学と関連があるか？ アルコールとその関連状態のついての全国レベルの疫学研究の結果より	190
190. 中等度飲酒は健康上に有益である、再び：飲酒と自己報告による健康状態	191
191. 様々な人種の地域ベース集団における閉経前症状と食事・生活習慣の関連について ：Women's Health Across the Nation (SWAN) 研究	192
192. 飲酒と原発性開放隅角緑内障の危険性についての前向き研究	193
193. アルコール、葉酸摂取量と乳房の良性上皮増殖疾患の危険性	194
194. アルコール消費と加齢性黄斑変性症における15年間累積発症率	195
195. アルコール依存症と合併症	196
196. アルコール摂取障害は患者の人工呼吸器使用のリスクを増加させる	197
197. HIV陽性者の生存期間に及ぼす飲酒の影響について	198
198. 高齢者におけるアルコール摂取、健康状態および健康関連行動	199
199. 1日あたりの飲酒量と飲酒頻度が自己申告された害と良い影響はどの程度なのか？	200
200. 救急治療部のアルコール摂取患者における早期介入のスクリーニングの影響	201
201. 一般集団におけるアルコール摂取と腹部肥満との関連について	202
202. 日本人のプロトラック運転手において、眠前の飲酒は睡眠を障害する呼吸の重症度と関連がある	203

203. 総合病院の男性入院患者における、飲酒量とアルコール関連疾患との量的関係について	204
204. 中等量の飲酒は閉経期の女性のウェルビーイングの一助となる	205
205. デンマークの成人における飲酒と接触性過敏症の関連：the Glostrup Allergy Study	206
206. 高齢者コホート研究における飲酒とコルチゾール分泌の関係	207
207. 骨折する50歳以上の男性の特徴：疫学と根底にある危険因子	208
208. 違法に蒸留されたアルコールと神経症—スリランカにおける予備調査	209
209. ICD-10分類によるアルコール依存症者の身体合併症と性差	210
210. 中国人男性における飲酒と終末期腎疾患リスクの関連	211
211. 集団ベースのコホート研究での、若年成人女性における自己申告の持続的および 季節性のアレルギー性鼻炎のリスクとアルコール消費量	212
212. 飲酒頻度と腹囲の変化との関連	213
213. 腎糸球体濾過量推定値の変化の危険因子：Tromso研究より一般集団の7年間の追跡	214
214. ハイリスクなアフリカの女性集団における飲酒パターン、問題飲酒とHIV感染	215
215. アルコール飲料の種類の好みとアルコール関連疾患リスク：前向きコホート研究・デンマーク	216
216. 過量飲酒者は非飲酒者や中等量飲酒者に比べICU入院中に細菌感染をおこすリスクが高い	217
217. 飲酒は慢性関節リウマチのリスクを下げる：2つのスカンジナビア半島における患者対照研究	218
218. 有害飲酒：フィンランド一般集団における罹患率と関連	219
219. 献血者におけるアルコール摂取および腹部脂肪	220
220. 軽・中等度アルコール摂取と障害：健康状態別にみた有益変数	221
221. 肝硬変のないアルコール依存症の若い患者における骨代謝の障害と骨塩量の低下について ：クロスセクショナル研究	222
222. 飲酒関連の問題で入院している男性患者の飲酒量とアルコールに関連する病気の報告	223
223. アルコールと薬物乱用集団における歯の健康に関する試験的調査について	224
224. 首尾一貫感覚の指標と飲酒に起因する問題について：全米アルコール調査2000	225
225. エタノール消失動態への性ホルモンの影響	226
226. 先天免疫と適応免疫の唾液タンパク質への急性エタノール投与の影響	227
227. 軽度から中程度のアルコール摂取の甲状腺容積と機能への影響	228
228. 高齢者の身体状況、体力、生活習慣、食生活状況および主観的健康感と生活満足度の関連	229

7 飲酒などについての調査法（論文番号229～233）

229. 健康に関するインタビュー調査における自己申告飲酒量に対する評価方法の比較	230
230. 一週間でのアルコール消費パターンのモデリング	231
231. 動機と飲酒の関連は安定しているか？修正飲酒動機質問票の国際評価：スイス、カナダ、米国	232
232. アルコール問題のためのスクリーニング 何が試験を有効にするか？	233
233. 日本におけるアルコール依存症再発リスクスコアの開発 向精神薬依存症との比較検討	234

8 飲酒などについての調査法（論文番号234～243）

234. 「booze Britain」にみる市場主導過程と大酒家の惨状	235
235. 地域の収入レベルや収入分布状態とタバコ、アルコールとマリファナの使用について	236
236. 男性のアルコール関連癌死亡率における社会経済的不均衡：西欧諸国間での程度異なるか？	237
237. 今日のアルコール 日本	238
238. 中年期の飲酒パターン、飲酒問題を予測する人生の社会経済的因子：1958英国出生コホート研究	239

239. 地域におけるアルコール関連問題と費用：警察情報と医療情報	240
240. ベネズエラの貧しい地域社会における家族飲酒に関する意味	241
241. アルコール関連の死亡率の変化とアルコール価格の大きな引き下げの後のその社会経済の違いについて ：レジスターデータに基づいた自然な実験	242
242. デンマーク一般母集団におけるアルコール消費と社会人口統計について	243
243. 酒類に関する国民ニーズ調査	244

9 飲酒の周産期・胎児に与える影響（論文番号244～269）

244. 多様な民族において、独特な顔の特徴により胎児性アルコールスペクトラム障害と コントロール群の識別ができる	245
245. 南アフリカの農業地域における妊娠時の喫煙・飲酒が出生時低体重の発症に及ぼす影響	246
246. 母体のアルコール飲酒と口腔顔面裂隙の危険性について	247
247. 小児期トラウマ的ストレスと出生前のアルコール暴露の神経生物学および神経発達への影響	248
248. 超早産：アルコール関連birth effect	249
249. 妊婦・非妊婦におけるパニック障害および特性不安とアルコール使用	250
250. 出産後そして危険な飲酒行動に関わるアルコール関係因子	251
251. アルコール依存者における妊娠自覚前後のワイン飲酒について	252
252. 胎児期のアルコール曝露が小児期に顕在化する問題に与える影響について	253
253. 母親の妊娠中の喫煙、飲酒、カフェイン摂取量と息子の停留精巣の関連についての検討 ：the Child Health and Development Studies Cohort, 1957-1967 前向き研究	254
254. 妊娠時の多量飲酒と胎児死亡の危険	255
255. 女性における妊娠前および妊娠中の飲酒	256
256. 母親の喫煙、飲酒と子供の熱性痙攣の関係	257
257. 妊娠初期の喫煙および飲酒と先天奇形との関連について	258
258. 妊娠に気づく前と後で大量飲酒する女性の特性について	259
259. 一子出産例における妊娠期間中の飲酒と早期死産の関係について	260
260. 日本人妊婦におけるアルコール消費と禁酒	261
261. 日本における妊婦の飲酒行動について	262
262. 妊娠中の軽度飲酒は、3歳の行動上の問題と認知障害のリスクになるのか？	263
263. 妊娠中の多量飲酒と小児けいれんのリスクについて	264
264. 妊娠中のアルコール摂取と幼児期のメンタルヘルスとの関連について～長期的な疫学研究より～	265
265. 2歳児における出生前のアルコール曝露と言語発達遅滞について ～リスクに関する量と時期の重要性について～	266
266. 胎児性アルコール症候群におけるプルキンエ細胞機能障害と長期シナプス可塑性の変化	267
267. 出生前に重度のアルコール曝露を受けた子供の言語学習における磁気共鳴機能画像解析	268
268. 小児白血病発症危険性と受胎前および妊娠期間中の両親の喫煙とエタノール摂取との関連 ：カナダ横断小児白血病研究	269
269. 不健康な母体の生活習慣が乳児の急速な体重増加をもたらす：将来的な慢性疾患の予防	270

10 飲酒の青少年への影響（論文番号270～310）

270. 若年層におけるSTD（性行為感染症）に関するアルコール政策の影響の検討	271
271. 未成年者の飲酒について行動への呼びかけ	272

272. 高校運動選手と非運動選手における飲酒、性行為、自覚リスク	273
273. ノースカロライナ南西部の中・高校生における性的行為と飲酒パターンについて	274
274. 一般市場でのアルコールの入手しやすさが青年期のアルコール入手経路と飲酒に関連しているか —種々の観点からの検討—	275
275. 第9-12学年の学生がよく飲むアルコール飲料はどんなものか—2005年4州における検討—	276
276. 非常に若い世代の飲酒—アメリカにおける子供の飲酒疫学調査—	277
277. 学校の民族構成は少数民族の生徒においてのみ多量飲酒エピソードに影響する	278
278. 米国空軍新入隊員における飲酒パターンとアルコール関連の悪影響との関連	279
279. 大学生への飲酒予防に関する個別郵送法によるフィードバック：無作為化臨床試験	280
280. 青年期の薬物使用に関連した障害低減のための介入研究	281
281. 親の他に誰が酒屋を必要とするか？都会の十代のアルコールの入手先の重要性	282
282. 青春期の飲酒が及ぼす成人期への影響について：イギリスの出生コホート結果	283
283. 米国未成年者の飲酒開始の予測指標：前向きコホート研究からの知見	284
284. Alcopopが若年者飲酒に及ぼす影響：文献レビュー	285
285. 友人が青年期飲酒におよぼす影響の性差：遺伝疫学研究	286
286. 少年拘留者における自殺リスク、外傷経験、薬物使用の関連	287
287. 大学生における依存行動と精神保健の相関	288
288. 日本の中学校・高校生徒の自傷行為：発症率と薬物使用との関連	289
289. 思春期の喫煙・飲酒に対する早期の認識修正の効果	290
290. 日本における青少年飲酒の実態：1996, 2000, 2004年全国調査の結果から	291
291. 思春期の喫煙開始は成人のアルコール乱用のgateway drugといえるか—未成年者飲酒問題長期追跡調査から—	292
292. 若年者の危険飲酒を防ぐ職場での対策：ネットワーク利用の規範的フィードバックプログラム	293
293. 早期成人における多量飲酒に関する、幼児期ならびに現在の決定要因	294
294. 根拠に基づいた、思春期におけるアルコール使用障害の治療法	295
295. カナダ人若年者の飲酒と外傷：都市部・農村部の地理的条件による検討	296
296. 台湾の若者における飲酒から他の薬物への移行：初回飲酒の状況が影響する	297
297. オランダの最近10年間のアルコール消費：特に若者における多量飲酒の急な減少	298
298. 若年同性愛男性における飲酒、常用飲酒、多量飲酒の危険因子について	299
299. 21歳の誕生日を記念するお酒—非常に過激な行為—	300
300. オーストラリアのビクトリア州での若者の危険なアルコール消費と関連した危害	301
301. 若い女性ではReady to drinksの飲酒は（飲まない人）より多量飲酒するパターンと関連している	302
302. 看護学生の労働における飲酒やその他の薬の危険因子について	303
303. 看護学生の早期の妊娠とアルコール摂取について	304
304. ホンジュラスの看護学生における飲酒について	305
305. メキシコの地方の10代における飲酒と喫煙状況：個人的、家族のおよび社会的な要素	306
306. 日本における青少年の飲酒率のその可能性のある原因についての検討：定期的全国横断調査	307
307. アルコール飲料の販売状況と若年者の飲酒状況について：都市近郊における検討	308
308. 一般青年集団のアルコールと大麻の同時使用：2つの薬物の影響について	309
309. アメリカ大陸先住民（ネイティブ・アメリカン）の青年と白人青年とにおける飲酒行動および アルコールの入手しやすさの差について	310
310. 若年成人の大酒について：データ・定義・決定要因	311

11 アルコールと認知機能・精神疾患 (論文番号311 ~ 332)

311. ベラルーシにおける1970-2005年の自殺とアルコール精神病	312
312. アルコール摂取、軽度な認知機能障害と認知症への進行	313
313. 心理学的剖検研究：青年期の自殺における飲酒の影響について	314
314. 日本人男性における飲酒量と自殺死亡の関連の検討	315
315. アルコール飲料と認知症。スウェーデン、Goteborgでの34年間の女性の前向き追跡研究	316
316. アルコール消費後の自殺企図者の性格	317
317. アルコール依存症の既往がある高齢者糖尿病患者の認知機能	318
318. 高齢化するフィンランド人集団における向精神薬服用者の危険な飲酒習慣：フィンドリク疫学研究	319
319. 統合失調症とアルコール依存症とを有する患者の併存症	320
320. 囚人における自殺：危険因子に関する系統的レビュー	321
321. 薬物使用障害のある者での精神疾患合併症と救急外来受診との関連についての観察コホート研究	322
322. 重症飲酒者および喫煙者における抑鬱症状の特徴について	323
323. ベラルーシにおけるアルコール性精神病と全死亡について	324
324. 軽度認知機能障害から認知症への進展とアルコール摂取との関連	325
325. 重度精神障害を有する台湾の入院患者におけるアルコール使用障害の罹患率とその同定	326
326. 双極性障害と物質使用障害を併発する患者の飲酒によるうつ病の誘発について	327
327. 抗グルタミン酸系治療戦略によるエタノールの解毒：対照プラセボ及びジアゼパムとの比較	328
328. アルコール消費、軽度認知機能障害そして痴呆症への進行	329
329. 低用量のアルコール摂取がNMDA受容体が仲介する記憶に与える逆説的な促進効果	330
330. 仕事によるストレスと大量飲酒の関連：男性日本人労働者における年齢差	331
331. アルコール飲料と認知症の発生率：ヨーテボリの前向き女性住民調査の34年間の追跡調査	332
332. 摂取するアルコール飲料とアルデヒド脱水素酵素2の遺伝子型による唾液中のアセトアルデヒド濃度	333

12 アルコール依存症・飲酒状況 (論文番号333 ~ 382)

333. 米国ユダヤ人集団におけるアルデヒドデヒドロゲナーゼ2遺伝子多型プロモーターと アルコール摂取とそれによる反応について	334
334. トリニダードトバゴにおけるアルコール代謝の遺伝子変異について アフリカ系住民とインド系住民の比較	335
335. アジア人の遺伝型ALDH2、ADH1B、ADH1Cについて：概説	336
336. アフリカ系アメリカ人のアルコール代謝に関する遺伝的多型が健康に与える要因	337
337. 一般集団調査におけるアルコール依存症の症例確認	338
338. 自らの役割喪失、健康問題、治療意欲、アルコール依存初期過程と、 同時におこるアルコール依存との関連について	339
339. 喫煙、飲酒と食品選択 the Portuguese National Health Survey	340
340. 米国のDSMIV分類によるアルコール乱用および依存症の有病率、関連要因、無能力、罹患率	341
341. 女性に対する飲酒量適正化トレーニングの30か月の追跡：無作為臨床試験	342
342. 2001-2002年のNational Health and Nutrition Examination Survey (国による健康栄養調査)における 飲酒量と脂肪酸摂取量	343
343. 若年層のイスラエル系ユダヤ人で、ADH1Bの遺伝子型が飲酒に及ぼす影響	344
344. 喫煙者、飲酒者への包括的オンラインサービス？ Stop Smoking Center参加者の“Check Your Drinking”チェックシートの使用について	345

345. モノアミノキシダーゼAの遺伝子多型は ドーパミンD2受容体遺伝子とアルコール依存症の型との関連を修飾しているかもしれない	346
346. 薬物とアルコールの併用と同時摂取：2000 National Alcohol Surveyの結果	347
347. 米国成人におけるアルコール濫用の臨床指標としての喫煙状況	348
348. 住民抽出標本におけるアルコール依存症の14年経過：男と女は違うか？	349
349. 喫煙と生涯のアルコール飲酒について	350
350. ガバベンチンはアルコールの消費量と欲求度を低下させる：ランダム化二重盲検偽薬対照試験	351
351. 退職間近な労働者における加齢と飲酒にまつわる問題；年齢とともにアルコール依存、離職傾向を緩和する	352
352. 中国都市部における飲酒の増加について：アルコールの消費パターンと変化に関する研究	353
353. 不安や鬱を合併した問題飲酒行動の一般内科受診者の短期のアルコール摂取への介入の効果について	354
354. アジア系成人の健康状況：米国、2004-2006	355
355. 結婚4年後の大量飲酒や飲酒関連問題の発生を予測する因子	356
356. アルコール関連ドメインの中でのアルコール応答レベル：時間変化を評価した経時的アプローチの検討	357
357. 飲酒文化とアルコール使用に関する個人の問題	358
358. 一般病院におけるアルコール離脱のためのSymptom-triggered therapyの不適切な使用	359
359. 飲酒機会の拡散と集中：誰が最も危険が高いか	360
360. アルコールおよび薬物の同時中毒のための入院に関する1994-2002間の縦断的傾向の研究	361
361. 若年女性における喫煙と多量飲酒リスクとの関連：前向き研究	362
362. 多量飲酒、アルコール濫用、アルコール依存の頻度と関連要因 ：香港における中国人成人の人口ベース研究	363
363. 若年女性におけるアルコール依存の進展率に関する遺伝因、環境因の影響	364
364. 一般住民ブラジル人男性高齢者における大量飲酒に関する検討	365
365. アルコール依存および危険飲酒行動若年者におけるグルタミン酸系神経伝達遺伝子の体系的解析	366
366. 50歳以上の飲酒傾向について フラミンガムスタディより	367
367. EEG、アルコール中毒、不安障害に対する遺伝的原因：CRH-BPの役割	368
368. セルフレポートのアルコール反応、飲酒量、および 依存性を用いたADHとALDH2遺伝子の違いの関連性：統合解析	369
369. 禁煙治療不成功の危険因子：アルコール摂取あるいは生涯アルコール使用障害既往との関連	370
370. 職場の診療に通院する患者における飲酒習慣と多量飲酒の有病率について	371
371. アルコール中毒、依存、多量飲酒の程度	372
372. 黒人、白人、ヒスパニック系男女の飲酒環境と飲酒の問題 ：1984、1995、2005年の米国National Alcohol Surveys（国立アルコール調査）より	373
373. National Alcohol Surveys（国立アルコール調査）における深酒の日数と その時の飲酒量の年齢・年次コホートモデル；成人の若年層、老年層の傾向の相違について	374
374. フィレンツェにおけるアルバニア人移民の飲酒と喫煙	375
375. アルコール使用障害	376
376. アルコール依存症日本人男性の唾液中でアルコール脱水素酵素1B遺伝子型と 口内微生物が要因となってアセトアルデヒドが高濃度になる	377
377. 治療前に禁酒しているアルコール依存症患者における徐放性ナルトレキソンの有効性	378
378. アルコール依存症患者でのエスタプロム単独ならびに γ -ヒドロキシ酪酸とナルトレキソンとの併用処置に関するオープン無作為化研究	379

379. アルコール依存症者でのアルコールによる腹側線条体の活性化に対する ナルトレキソンとオンダンセトロンの効果	380
380. アルコール依存症と合併症としての不眠症の治療に関するガバペンチン対プラセボ、 無作為化二重盲検試験研究	381
381. アルコール依存症に対する α_1 -アドレナリン拮抗薬プラゾシンのパイロット試験	382
382. 日本人にとっての健康的なアルコール摂取量は白人のそれよりも少ない	383

13 アルコールと事故・暴力 (論文番号383 ~ 406)

383. アルコール使用、認知リスク、性的虐待の相互関係：前向き研究	384
384. 酒に酔った患者における外傷性脳損傷	385
385. 大量飲酒とデート中のパートナーに対する暴力について ：多国籍観点における反社会的特性や行為の媒介作用	386
386. 米国の24都市における攻撃的犯罪、アルコールや薬物使用と貧困の集中	387
387. 飲酒から外傷へ—スウェーデンの救急部の患者における外傷の要因としての飲酒	388
388. 3つの交通事故評価尺度により評価した交通死亡事故における飲酒の関与	389
389. 飲酒量、近隣の治安とパートナーに対する暴力の関連	390
390. 若年者における飲酒と反社会行動の縦断的検討	391
391. 傷害と反復性傷害 急性飲酒、多量飲酒、慢性多量飲酒との関連について	392
392. 日本の飲酒運転規制法の効果	393
393. 「薬物と死亡事故」に関するSAM調査：アルコール使用および大麻使用の運転者の比較	394
394. 逮捕された自動車および船舶の運転者の血中アルコール濃度	395
395. アルコール依存症治療のための入院患者の暴力加害経験と依存症治療の利用率の関係	396
396. 危険飲酒に関する前向き研究：何についてのリスクか？	397
397. 飲酒量と一回当たり大量飲酒との複合的影響と危険運転や交通事故との関連	398
398. 合衆国一般集団において外傷におよぼすアルコールの寄与割合：2005年全国アルコール調査のデータより	399
399. 一回飲酒量と機会数からみた生涯外傷死亡率の決定因子2002年カナダ	400
400. 飲酒者の頭部外傷の再発は予見できるか	401
401. 1999年から2005年における北アイルランドでの特定された薬物誘発性婦女暴行 (DFSA)。 血中アルコールレベルの研究	402
402. アルコールと大麻使用が外傷への危険因子かどうかの検討 スイス病院の救急部における事例とクロスオーバー分析より	403
403. 致命的全地形対応車事故について：外傷の種類と飲酒の状況から	404
404. 飲酒に関連した顎顔面外傷の推移について	405
405. 外傷治療部門における疼痛管理に及ぼす急性・慢性アルコール乱用について	406
406. アルコール依存症ではない健康な被験者の急性アルコール摂取中・後における運動能力	407

14 その他 (論文番号407 ~ 416)

407. 老年男性の飲酒、インスリン抵抗性と腹部肥満との関連	408
408. 非アルコール性脂肪肝における超音波エコー所見の重症度は メタボリックシンドロームと内臓脂肪型肥満を反映する	409
409. 高齢者においては、大うつ病の罹患歴は冠動脈疾患と関連している	410
410. 日本人成人におけるメタボリックシンドロームと慢性腎臓病の進行の危険性について	411

411. 日本人成人におけるうつ症状と、葉酸、他のビタミンB群、 ω -3多価不飽和脂肪酸の食事による 摂取量との関連について	412
412. 都市部でのドロップインセンター（ストリートチルドレンなどの収容施設）における 若年ホームレスのaccessing therapyとケースマネジメントによる6か月、12ヶ月後の成果	413
413. 無症候性食道炎の臨床的特徴	414
414. 正の影響、負の影響と、冠動脈疾患の危険について：Whitehall II前向きコホート研究より	415
415. 2006年神戸におけるゲノタイプGII/4ノロウイルスによる胃腸炎の多発 ：医療施設におけるノロウイルスの蔓延における危険因子	416
416. 危険因子が総死亡に与える影響について・高齢日本人およびハワイ在住の高齢日系人での比較	417

第2章 アルコールの健康影響 —実験研究を中心に—

1. アルコールと循環器（論文番号417～419）

417. ラットでのエタノール飲酒とn-3脂肪酸との相互作用：心血管系における重要性	419
418. 慢性エタノール投与はI ₁ -イミダゾリン受容体ではなく α 2-アドレナリン受容体の活性化を介して 雌性ラットの中枢性高血圧を減弱する	420
419. 白ワインはフレンチパラドックスの品質を持つか？赤ワインと白ワインと その組成（レスベラトロール、チロソール、ヒドロキシチロソール）の心保護効果の比較	421

2 アルコールと代謝（論文番号420～435）

420. ラットの白色脂肪組織における慢性エタノールとトリグリセリド代謝 ：慢性エタノールによるインスリンの抗脂肪分解作用の阻害がトリグリセリド分解の増加に寄与している	422
421. ラットにおけるアルコールによる中毒時の血行中抗酸化物質と脂質に与えるエラグ酸の用量一応答効果	423
422. 老齢マウスにおける急性エタノール投与後のグルタチオンの枯渇と回復	424
423. C57BL/6とDBA/2マウス脳におけるアルコールとアルデヒド代謝酵素遺伝子のアレイプロフィール	425
424. ビールはコレステロール代謝を阻害する化合物を含むか	426
425. ラット肝臓において食餌性酸化油脂はエタノール誘発性のトリアシルグリセロールの蓄積と PPAR α の標的遺伝子の発現を増加させる	427
426. 赤ワインに含まれるポリフェノールであるレスベラトロールがラット肝臓で エタノール誘導性酸化ストレスを弱める	428
427. 脱色した赤ワインと白ワインがラットで炎症に関連した酸化ストレスを減少させる	429
428. 成長したラットの慢性エタノール暴露モデルにおける 神経変性抵抗性のインシュリン、インシュリン様成長因子	430
429. 慢性的エタノール投与とラットの白色脂肪組織におけるトリグリセリドのターンオーバー：慢性的エタノール投与 におけるインスリンの抗脂肪分解作用の阻害はトリグリセリド分解の増加に寄与する	431
430. 胎児性アストロサイトでエタノールはコレステロール流出を誘導し ATP結合カセットコレステロール輸送体を増加させる	432
431. ラット肝臓において、エタノール摂取が AMP-activated protein kinase活性を減少させることによって脂肪酸代謝調節を害する	433
432. 急性エタノール暴露が肝臓でインシュリンのシグナル伝達を阻害する	434
433. C57BL/6Jマウスにおけるエタノール誘導性鎮静と催眠の 代謝型グルタミン酸受容体アンタゴニストによる異なった調節	435

434. 急性アルコール処理を行ったラットにおけるチアミンの抗酸化効果と チアミンやグルコース血中アルコール含量を減少させる効果の欠如	436
435. マウスにおいて、ウイスキーのフィトフェノールはアルコール脱水素酵素1（クラスI）阻害により アルコール代謝を抑制し、血中のアセトアルデヒド濃度を低くする	437

3 アルコールと消化器（論文番号436～446）

436. エタノールはヒト初代培養肝細胞で胆汁酸の形成を促進する	438
437. 肝臓でのエタノールの作用における哺乳類サーチュイン1の関与	439
438. レスベラトロールはマウスでのアルコールによる脂肪肝を緩和する	440
439. ラットのアルコール性脂肪肝とミトコンドリア障害の長鎖ポリ不飽和脂肪酸による防止	441
440. マウスでアデノシン情報伝達はエタノールによる脂肪肝の進展に関与している	442
441. ラットでカラスムギ栄養補給はアルコールによる酸化的組織障害を防御することで アルコールによる"腸漏出症"を阻止する	443
442. 慢性エタノール処理を行ったラットモデルにおける肝臓の遺伝子発現プロファイルの変化	444
443. 「バイオリクター」としての胃：赤身の肉が赤ワインと出会う時	445
444. マウスの慢性アルコール性肝障害モデルにおける清酒濃縮物、 α -エチルグルコシド投与の影響	446
445. エタノール曝露は培養ラット肝細胞でミトコンドリア外膜の透過性を低下させる	447
446. エタノールで処理したアルデヒド脱水素酵素2ノックアウトマウスにおける胃での N^2 -ethylidene-2'-deoxyguanosine DNA付加体形成の増加	448

4 アルコールと神経と行動（論文番号447～505）

447. ゾニサミドはラットとマウスでのエタノール摂取を減少させる	449
448. エタノール濃度の緩やかな増加による海馬の長期増強の調節	450
449. 出生後のアニラセタム投与は出生前のエタノール曝露による AMPA受容体仲介性シナプス伝達の減弱を改善する	451
450. ニコチン性アセチルコリン受容体 $\alpha 4\beta 2$ の部分作用薬であるvareniclineはエタノール消費と エタノール探索行動を選択的に減少させる	452
451. 側坐核・腹側被蓋野細胞の共培養系において ニコチンとエタノールはGi β サブユニットを介してプロテインキナーゼAを相乗的に活性化する ：ドパミンD ₁ /D ₂ 受容体をアデノシンA _{2A} 受容体の役割	453
452. ラットでのアルコールによる生化学的変化に対するカフェイン酸の防御的役割	454
453. ペプチドNAPはERKとAktによる神経増殖と分化を促進し、 アストロサイトと共培養した神経のエタノールによる障害を防御する	455
454. アルコールは熱ショック因子-1（HSF-1）の活性化によって神経細胞の遺伝子発現を調節している	456
455. Myersエタノール高嗜好ラットによる自発的エタノール摂取に関する ノルエピネフリン・セロトニン・ドパミン取り込み阻害剤DOV 102, 677の効果	457
456. 神経細胞接着分子L1のアルコール結合部位	458
457. チロシンキナーゼとマトリックスメタロプロテアーゼの活性化は血液脳関門の障害を生じる ：アルコール乱用に関連した神経変性の新たな機序	459
458. ニューロキニン1受容体拮抗作用によるアルコール依存症治療の可能性	460
459. アルコール応答とアルコール自発投与に対する経皮的ニコチン置換療法の効果	461
460. 脳クロマチンの再構築：アルコール依存症の新たな発症機序	462

461. 全前脳胞症の病因として胎児エタノール曝露は脊索中葉胚細胞で蛋白リン酸化酵素Aを活性化し、ソニック・ヘッジホッグShhの発現を障害する	463
462. アニラセタムは出生前のエタノール曝露による学習や記憶の障害をシナプスAMPA受容体機能を調節することで改善する	464
463. アルコール依存症とガバペンチンとの細胞レベルならびに行動レベルでの相互作用	465
464. jwaシヨウジョウバエホモログはエタノール耐性に必要である	466
465. ラットでのエタノール禁断症候群に対するクロザピンの効果	467
466. GDNFはアルコール摂取と（依存症）再発に対する速効作用性の強力な抑制因子である	468
467. 赤ワインはラット海馬でエストロゲン情報系に干渉する	469
468. ポートワインではなく赤ワインがエタノールによる神経障害に対して海馬歯状回を保護する-糖質の関連性	470
469. バレニクリンはC57BL/6マウスでエタノールによる学習障害を回復させる	471
470. コリンの補充はラットで新生児のアルコール曝露に関連した学習障害を抑制する：コリン投与時期の効果	472
471. 側坐核で発現しているAGS3はGβγを介してエタノールの探索欲求を高める	473
472. 活性依存性神経栄養因子のペプチド性作動薬は 出生前アルコール曝露による神経管欠損とセロトニン神経細胞消失を防御する	474
473. 酸感受性イオンチャネルの阻害は胎児性アルコール・スペクトラム障害の小脳プルキンエ細胞損失を防ぐ	475
474. アルコール離脱前のニモジピン処置は禁酒期間中の記憶障害を防ぐ	476
475. 脳領域グルココルチコイドの選択的増加：慢性アルコール処置による新たな効果	477
476. 腹側被蓋野でのδオピオイド受容体の発現は亢進したアルコール摂取を防御する	478
477. アルコールはβアミロイド42による神経細胞死をミトコンドリアの機能障害を通じて亢進させる	479
478. アルコール毒性に対する神経型一酸化窒素合成酵素の防御効果は NO-cGMP-PKG情報経路とNF-κBに依存している	480
479. 雄性および雌性Pラットで中等度アルコール自己投与からの離脱は脳領域での 前駆細胞の増殖と分化を変化させる	481
480. エタノールは作用依存性神経保護タンパク質情報伝達を妨害することで神経細胞の分化を阻害する	482
481. 自発的な身体運動は胎仔脳の急激な成長時期にアルコールに曝露されたラットの行動的発達に影響を与える	483
482. 長期アルコール摂取からの離脱で生じる事象に対するグルココルチコイド拮抗薬ミフェプリストンの効果	484
483. 発達初期で曝露されたエタノールは若年および成体マウスの行動と 脳ニュートロフィンに変化をもたらすが同じアルコール濃度の赤ワインの曝露は影響しない	485
484. エタノール由来アセトアルデヒドによる動機づけ特性のL-システインによる減少	486
485. アルコール依存症におけるアディポネクチンとレジスチンレベルの上昇-欲求との関連の可能性	487
486. 胎児エタノール曝露はエタノールの臭いと味を良いと感じさせることでエタノール摂取を上昇させる	488
487. マウス試験による甘酒の機能性評価	489
488. ウイスキー香気成分によるGABAA受容体応答の昂進	490
489. ビールの香気成分によるGABAA受容体応答の昂進	491
490. ウイスキーの熟成に伴う生理活性の変化	492
491. C57BL/6マウスの2つのサブ系統でエタノール嗜好性はエタノール誘発性ドーパミン放出と逆相関する	493
492. CB1受容体の欠損が慢性エタノール暴露後のNMDA、GABAA受容体の神経適応を妨げる	494
493. C57BL/6Jマウスにおける大量エタノール摂取のGABA性調節	495
494. ラット脳におけるチロシンキナーゼのリン酸化によるGABAA受容体サブユニット調節への 慢性エタノール投与の影響	496
495. 神経免疫修飾の観点から見た蒸留酒と発酵酒の中程度の摂取の影響	497

496. 腫瘍壊死因子 α といくつかの抗酸化酵素の遺伝子発現を正常化することによって、 アルミニウム毒性によって引き起こされた脳の酸化をビール摂取が減少させる	498
497. マウスの出生前アルコール誘導による脳プロテオームの変化に対する葉酸の影響	499
498. 慢性アルコール摂取後のレプチンの血液脳関門透過の増加	500
499. エタノール誘導性の神経傷害に対して、ポートワインではなく、赤ワインがラット海馬歯状回を保護する	501
500. エタノールは小胞体ストレス誘導性神経死を促進する：酸化ストレスの関与	502
501. 成長している星状細胞において慢性エタノール暴露が核-細胞質間輸送変化を誘導する	503
502. タンパク質チロシンキナーゼとマトリックスメタロプロテイナーゼの活性化が血液脳関門の損傷を引き起こす ：アルコール乱用に関連した神経変性の新たなメカニズム	504
503. 中枢で生じたアセトアルデヒドによるエタノールの抗不安作用の減少 ：カタラーゼ阻害剤とアセトアルデヒド捕捉剤の役割	505
504. Cyp2e1 ノックアウトマウスにおけるエタノール摂取とエタノールによって誘導される運動と運動の増感	506
505. 青年期における繰り返しのアルコール投与が成ラットで 中脳辺縁系のドーパミンとグルタミン作動系を変化させ、アルコール摂取を促進する	507

5 アルコールとその他の影響 (論文番号506 ~ 516)

506. タンパク質の特異的アルコール結合部位での水素結合グループの役割 ：[ショウジョウバエ匂い分子結合タンパク質] LUSH をモデルとした構造解析からの知見	508
507. カプサイシンは培養マウス全胎仔においてエタノールによる催奇形性を抑制する	509
508. エタノールのリガンド開口性イオンチャネルへの影響に対する $G\beta\gamma$ 関連細胞内機構	510
509. エタノール曝露は種々のマイクロRNA と標的遺伝子の発現を上昇し、 葉酸栄養補給で抑制することができる催奇形性を上昇させる	511
510. ラットとヒトの細胞において急性的なエタノール曝露は腎臓の葉酸輸送を阻害するが、 繰り返しの曝露は葉酸輸送タンパク質発現を上昇させる	512
511. ブドウ種子のプロシアニジン画分と他の抗酸化物のマウス脳細胞における エタノール誘導性酸化DNA損傷保護効果の <i>in vivo</i> における直接的証拠	513
512. ヒト血液におけるミトコンドリアDNA変異における慢性アルコール摂取の影響	514
513. 急性アルコール処理後のラット乳腺組織へのアセトアルデヒドの蓄積	515
514. アフリカツメガエルの卵母細胞に発現させたラットの 興奮性アミノ酸輸送体タイプ4 (EAAT4) の活性をエタノールが上昇させる	516
515. 培養ヒト繊維芽細胞とケラチン生成細胞における清酒の抗加齢効果	517
516. エタノールとストレスが副腎でのカテコールアミン合成を活性化する：骨への影響	518